

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	総務課		
基本構想	戦略的行政運営		重点の方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立	
分野別方針	(11)適正な公有財産管理		実施計画事業	1)公有財産管理運営事業(No.85)	
予算等事業名	ITふれあい館管理事業				
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置。 ・行財政運営の効率化による経費の重点配分。 				
内容	ITふれあい館の施設全般の維持管理事業				
根拠法令・条例等	二宮町ITふれあい館の設置及び管理に関する条例				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	館の機能を正常に維持した。				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	—				
前期(27年度)目標値	—			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	館の機能を維持向上し、利用者満足を高める。	
	—				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		6,726	6,543				
財源内訳	一般財源	6,454	6,233				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	272	310				

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 多くの情報がインターネット等によって提供される中、高齢者や障がい者にデジタルデバインド(情報機器を使いこなせる者とそうでない者の格差)を生じさせないという趣旨で館を設置している。つまり、情報活用能力の最低限からの底上げを目的としており、公費を投入する必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 館本体の機能維持については、公共施設として町が実施する必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 現在、館として機能を損ねている箇所はない。正常に稼働している。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 警備委託や自動ドア保守委託等は他施設と一括契約したり、電算機材調達は入札したり、清掃の大部分を館スタッフが時間差勤務で実施したりし、費用を抑えている。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 上記各項目別評価のとおり、現状維持としたい。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	館本体や館機能のあり方は、公共施設再配置計画の動向に基づき対応する。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	多様な情報がインターネット等の情報端末を通して提供される中で、町民の皆様の情報活用能力の底上げを目的とした施設機能やサービス提供は必要である。公共施設としての施設のあり方については検討を要する。		
今後の方向性	ITふれあい館の施設機能の維持、サービス提供は必要であるが、単独の公共施設として運営することについては検討を要する。施設の統廃合も含めて検討を行う。		